

大阪市

ごみゼロ



リーダー

ニュース

第24号

10月のごみ減量強化月間です。

ECOフェスティバル ガレージセール
IN OSAKA TOWNを開催します。

ECO
フェスティバル
ガレージセール
in OSAKA
TOWN



平成 22 年 10/16 土
11:00~15:00(雨天中止)
大阪城公園 太陽の広場

エコを
見て・さわって・遊んで・
みんなで楽しもう!



エコカーの展示・試乗

環境関連の展示・イベント



太陽光発電

ガレージセール 480店

環境落語

リサイクル工作などのエコ教室

インクカートリッジ
里帰りプロジェクト調印式

大阪市マイバックコンテスト
表彰式と優秀作品の展示

使用済みの
インクカートリッジを
持ってきてください。
プレゼントと交換します

ほかにも
プレゼントが
もりだくさん

マイバックを
持って
お越しください



エコリーナー

ごみ減量フォーラム

大阪市では、「市民協働で進めるごみ減量～
具体的事例から実践へ～」を開催します。
今回は、ごみの減量や分別について、先進的
な取組を行ってこられた自治体などが、どのよ
うに市民へ啓発し、理解され、協力が得られる
ようになったのかを、詳しく紹介していただき
ます。

今後の活動の参考になればと考えております
ので、ごみゼロリーダーの
皆様も奮って参加を
お願いいたします。

参加費:無料

*日時:10月30日(土)
午後1時30分~午後4時30分(午後1時開場)
*場所:クレオ大阪中央 4階セミナーホール
大阪市天王寺区上汐5-6-25

*基調講演:「環境やごみ減量に取組むため、
自らのライフスタイルをどう変えていくか」
大阪産業大学人間科学部 花田眞理子教授

*シンポジウム
NPO法人ゼロ・ウェイスト・アカデミー事務局長
藤井園苗氏
>徳島県上勝町における、「NPO」によるごみ集
積場所での、ゼロウェイスト運動を通じた市民へ
分別方法の啓発活動。

北九州市循環社会推進部 循環社会推進課長
作花哲朗氏
>市民・事業者の要望に応じて、多様なメニュー
を策定し、市民・事業者のニーズに合った講座開
催を通じてのごみ減量の啓発活動。

NPO法人町田発・ゼロウェイストの会 理事
仲村達郎氏
>東京都町田市における、ごみ減量の政策の策
定を市民・行政が協働で行う取組み。

大阪市環境局家庭系ごみ減量担当課長
村上勝幸
>大阪市のごみ減量の現状と課題。

*申込方法:電子メールかFAXで下記まで
お申し込みください。

*問合せ・申込先:NPO法人ごみゼロネット
大阪 電話・FAX:06-6167-9367
電子メール
gomizero@mbox2.inet-osaka.or.jp

*締切:10月20日(水)

*定員:150名

*主催:大阪市環境局

ぜひご参加
ください。

第24号
もくじ

- 1 第6回 山之内連合ガレージセールを開催
- 2 第4期 ごみゼロリーダー委嘱式を開催しました
- 3 生野区子ども・子育てプラザ夏祭りに参加

1 第6回 山之内連合ガレッジセールを開催

(住吉区山之内連合／西南環境事業センター)

平成22年4月24日(土)に住吉区山之内小学校講堂において、ごみゼロリーダーの主催で「第6回山之内連合ガレッジセール」が盛大に開催されました。

このガレッジセールは参加者の皆様にごみの減量やリサイクルについて考えていただくための取り組みで、今回で6回目の開催です。

当日は一時雨がばらつく空模様ではありましたが、ごみゼロリーダーや町会役員の皆さんが受付や駐輪場の整理等に従事していただき、会場内は25ブースの出店者と掘り出し物を探す多くの来場者で大にぎわいでした。

後援の西南環境事業センターでは、パソコンクイズ、リサイクル工作教室、「ごみ減量一言コーナー」などの啓発コーナーを設置して、ガレッジセールを盛り上げました。「ごみ減量一言コーナー」には、「買い物にはエコバッグを持参する」、「ごみをきちんと分別する」、「食材は必要以上に買いすぎない」などの実践内容が多数寄せられました。

同じく後援の山之内連合振興町会の取り組みとして、献血も行われました。

出店者からは「このガレッジセールを年1回ではなく、もっと多く開催してほしい」との要望も寄せられました。

運営に当たっていただいた皆さん、1日大変お疲れ様でした。

今後も、ごみゼロリーダーさんと一緒にこの取り組みを盛り上げていきたいと考えていますので、どうぞよろしくお願いします。



ごみ減量一言コーナー



リサイクル工作教室



南門



会場

2

第4期 ごみゼロリーダー委嘱式を開催しました

(西北環境事業センター)

平成15年10月に廃棄物減量等推進員制度が発足して、3期6年半が過ぎました。また、本年4月には地域振興会の推薦により新たに推進員の委嘱をさせていただき、それに基づきまして7月10日此花区・7月17日西淀川区・7月24日福島区において、ごみゼロリーダー委嘱式を開催しました。

本市が実施する研修会への参加や、ごみ減量に関わる学習会の開催、ガレージセールや地域イベントへの参画など、多方面にわたって活動いただいたことにより、市民のみなさんにごみの減量や分別排出に対する意識が以前にも増して浸透し、大阪市のごみの処理量が平成21年度に118万トンまで減量した大きな要因となりました。

第4期の委嘱にあたりまして、新たにごみゼロリーダーになられた皆様、引き続きごみゼロリーダーをされる皆様ともども、今後とも各地域における「ごみの減量・リサイクルの推進」や「まちの美化」のボランティアリーダーとしてご活躍いただきますようよろしくお願いいたします。



此花区ごみゼロリーダー委嘱式



西淀川区ごみゼロリーダー委嘱式



福島区ごみゼロリーダー委嘱式

委嘱式につきましては
全区で順次開催
しています。

3 生野区子ども・子育てプラザ夏祭りに参加

(東部環境事業センター)

7月30日(金)の夕刻、生野区子ども・子育てプラザで開催された夏祭りに、東部環境事業センターから参加しました。このイベントは北摂連合の住民を中心に開催され、たこ焼きやおでん、綿菓子などの屋台や、ゲームコーナー、紙バックや卵バックを用いて保護者の方が手作りされた子どもだんじりの曳行など、多彩なイベントで例年大盛況となっています。

会場の一角をお借りして東部センターでは子どもや保護者の方を対象に、ごみの減量やリサイクルについて関心を持ってもらうため、普及啓発活動を行っています。今年はペットボトルを再利用したゴム動力車やピンポンシャトルのリサイクル工作教室等を開催しました。最初は『難しそう、作れるかな?』『何これ??』と恐る恐る手にとる子もいましたが、センター職員と談笑しながら工作を完成させ、早速完成したゴム動力車を床で走らせたり、友達同士で、ピンポンシャトルでキャッチボールをしたりと楽しんでいました。また、ブースへの来場者にごみ問題に関するクイズを実施しました。正解者の方には粗品進呈と聞いて、参加者の皆さんが真剣に解答する様子も見られました。



大勢の市民でにぎわう夏祭り



子どもだんじり曳行「ソーリャ!!!」



なかなか…難しい…?



どうやって作るのかな??



好きなイラストを描いて…



クイズに挑戦!景品をかけて真剣勝負!

■編集・発行／大阪市環境局環境施策部 家庭系ごみ減量担当

大阪市阿倍野区阿倍野筋1-5-1 あべのルシアス13階

TEL.06-6630-3259 FAX.06-6630-3581 <http://www.city.osaka.lg.jp/kankyo/>

■発行年月／平成22年9月



おたがいの 人権守って 明るい社会

リサイクル適正 A

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。